

平成14年10月21日

各関係機関長 様

高知県病害虫防除所長

**病害虫発生予察情報について**

病害虫発生予察特殊報第1号を送付します。

**平成14年度病害虫発生予察特殊報第1号**

平成14年10月21日

高知県病害虫防除所長

病害虫名 カーネーションうどんこ病(仮称)

病原菌名 *Oidium dianthi* Jacz

1 発生場所 高知県土佐市蓮池

2 発生品種 ジプシー、ララ、シャンペン、ボレアル

3 発生経過

(1) 1999年5月に高知県土佐市で栽培されていたカーネーションの茎葉等が白い粉状のものに覆われる病害が発生した。

(2) 病原菌は高知県農業技術センター及び三重大学の調査により*Oidium dianthi* Jaczと同定され、本菌によるカーネーションの病害は未記載であるため、2002年9月、カーネーションうどんこ病(新称)として報告された。

(3) 現在、県内のカーネーション栽培ほ場での発生は見られていないが、本年になって宮城県、長野県で発生が確認されている。

4 病徴及び被害

本病はカーネーションの茎葉やがくに発生し、典型的なうどんこ病の病徴を示すため著しく商品価値を低下させる。品種により発生程度に差があり、スプレータイプに発生しやすい傾向がある。土佐市の発生ほ場では「ジプシー」で多発生し、周辺に定植されている「ララ」、「シャンペン」、「ボレアル」でも認められたが「バーバラ」、「希望の光」、「スワン」、「ピンクフランシスコ」では認められなかった。

5 防除対策

(1) 不要な葉、特に下位の発病葉は除去し、株間の通気をよくする。

(2) 発病残さは施設外に出し、土中に埋める等の処分を行う。

(3) 本病が発生した場合はカーネーション、特にスプレータイプの品種の連作を避ける。